

2020年9月1日

(臨床研究に関する公開情報)

神奈川県立こども医療センターは京都大学医学部附属病院で行われる、下記の臨床研究に協力しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 肝胎児性肉腫の原因遺伝子解析

[研究責任者] 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 講師 梅田 雄嗣

[共同研究機関と研究責任者]

北海道大学 消化器外科 神山俊哉

秋田大学 小児科 矢野道広

伊勢崎市民病院 外科 鈴木秀樹

千葉大学 小児外科 中田光政

東京大学 小児科 樋渡光輝

東京慈恵医科大学附属第三病院 外科 阿部恭平

神奈川県立こども医療センター 病理診断科 田中祐吉

日本大学 小児外科 越永従道

浜松医科大学 第2外科 坂口孝宣

名古屋大学 小児科 高橋義行

藤田医科大学 小児科 工藤寿子

金沢医科大学 小児外科 岡島英明

福井大学 小児科 鈴木孝二

福井県立病院 小児科 谷口義弘

滋賀医科大学 小児科 多賀崇

京都府立医科大学 小児科 細井創

大阪大学 小児外科 野村元成

北野病院 小児科 塩田光隆

大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科 藤崎弘之

兵庫県立こども病院 血液・腫瘍内科 長谷川大一郎

近畿大学 小児科 坂田尚己

和歌山赤十字病院 外科 細川慎一

中国労災病院 外科 福田 三郎

山口大学 小児科 深野玲司

四国こどもとおとなの医療センター 小児血液・腫瘍内科 岩井艶子

九州大学 小児外科 武本淳吉

九州医療センター 肝胆膵外科 龍知記

大分大学 小児科 末延聡一

久留米大学 小児外科 深堀優

宮崎大学 小児科 盛武浩

鹿児島大学 消化器・乳腺甲状腺外科 飯野聡

[研究実施期間] 2020年9月～2024年7月

[研究の目的]

この研究の目的は、肝胎児性肉腫あるいは間葉系過誤腫に特徴的な遺伝子変異や生物学的特性を知ることにより、新しい治療法を開発することです。

[研究の方法]

●対象となる患者さんと研究方法

神奈川県立こども医療センターで治療を受けた肝胎児性肉腫あるいは間葉系過誤腫の患者さん。

主には組織や細胞などの検体に含まれるDNAやRNAという物質を取り出し、正常細胞と比較しながら遺伝子の構造や発現量を解析します。調べる対象は、全ての遺伝子です。

●利用する検体、カルテ情報

検体：血液・頬粘膜・手術検体・過去に取り出された腫瘍組織の病理標本など（診療または他の研究で使
用した余りの検体で、この研究のために新たに採取することはありません）

カルテ情報：診断名、年齢、性別、治療経過、血液検査など

[個人情報等の保護の方法]

対応表なしでは特定の個人を識別できないよう、匿名化された情報から、必要な場合に提供者を識別することができるよう、当該提供者と匿名化の際に置き換えられた記述等とを照合することができるようにする対応表を、他のコンピュータと切り離されたコンピュータを使用し、外部記憶装置に記録させ、そのメディアは、鍵をかけて厳重に保管します。

[試料・情報の管理責任者]

血液・腫瘍科 部長 後藤裕明

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果はデータベース、学会や学術雑誌上で発表されますが、その際も患者さんを容易に特定できる個人情報は明らかになりません。

[研究資金・利益相反]

1) 研究資金の種類および提供者

革新的がん医療実用化事業（研究代表者：京都大学発達小児科学 滝田順子）

2) 提供者と研究者との関係

学内の共同研究者であり、資金提供者の研究の企画、運営、解析、論文執筆全て関与しております。

3) 利益相反

神奈川県立こども医療センター利益相反審査委員会において適切に審査・管理します。

なお、この研究は神奈川県立こども医療センター倫理委員会および京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しております。

[問い合わせ先]

血液・腫瘍科 後藤 裕明

連絡先：代表 TEL 045-711-2351

または、総務課倫理委員会事務局にご連絡ください。